

エンパワーするNGO



大阪YWCA

12

2024

<http://osaka.ywca.or.jp>

YWCA (Young Women's Christian Association) は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。

外交で平和を作るとは どういうことか

猿田 佐世



防衛費の倍増、自衛隊の南西諸島配備、武器製造の推進など防衛力の拡大が急速に進められています。しかし東アジアの安全保障環境は良くなるどころか悪化し続けています。日本の安保政策の方針は「米国との一体化」に尽きており、「緊張緩和」の視点がありません。米国が対峙する中国は日本の最大の貿易相手国であり、台湾での戦争となればもちろん、経済制裁だけでも日本の私たちの生活は大打撃を受けます。

この秋、ベトナムに行きました。300万人を失ったベトナム戦争を含め、ベトナムは1990年まで占領と戦争に苦しめられてきており、それゆえに平和への想いが極めて強い。その外交姿勢は、「バンブー・ディプロマシー（竹外交）」と表現される全方位外交で、国連安保理常任理事国5カ国（米英仏露中）を含み、世界のどの国とも良好な関係を保っています。「4つのNO」という外交方針では、どの国とも軍事同盟を結ばない、他国の基地を置か

せないと掲げています。中国への国民感情は極めて悪いのですが、中国の重要性も強く認識し、中国と良好な関係を築いています。他方、中国との南シナ海での領土紛争も抱え、米国とも良好な関係を深めながら、中国を牽制しています。

このような米中覇権争いにおける中立的立場は、ベトナムに限らず東南アジア諸国の多くに共通します。ASEANの政府関係者や専門家への世論調査では、「米中対立下でASEANはどう対応すべきか」との質問に、わずか8%の人だけが「米中いずれかを選択せざるをえない」と回答しました。

各国が軍事力を拡大して緊張が続けば、些細な衝突や事実誤認などから一気に大戦争につながりかねない。今、緊張を緩和するため、日本は外交に力を入れねばなりません。特に、中国との間で「制度化されたマルチトラック（重層）外交」が必要です。「制度化された外交」とは、首相同士が一度顔を合わせただけでなく、様々な課題につ

いて、多くの省庁が、定期的継続的に他国と取り組む関係を作り上げる外交です。また、緊張緩和には重層的（マルチトラック）な民間外交も極めて大切です。市民社会や有識者、大学、各業界団体、ビジネス、市町村の姉妹都市、NGOなど、日本社会の様々な分野の人々が中国社会の人々と、重層的に、そして定期的継続的につながっていくことが重要です。

戦争回避に向け、私たち一人ひとりのできることは数多く、極めて大きな役割を果たします。

さるた さよ

新外交イニシアティブ（ND）代表、ND上級研究員・弁護士（日本ニューヨーク州）・立教大学講師・沖縄国際大学特別研究員。

早稲田大学法学部卒業後、タンザニア難民キャンプでのNGO活動などを経て、2002年日本にて弁護士登録、国際人権問題等の弁護士業務を行う。2008年コロンビア大学ロースクールにて法学修士号取得。2009年米国ニューヨーク州弁護士登録。2012年アメリカン大学国際関係学部にて国際政治・国際紛争解決学修士号取得。

クリスマスメッセージ 光は闇の中で輝いている

めかた ちかこ
米加田 周子 (釜ヶ崎伝道所牧師)

める直前、ある男性教会員に、
質問を受けた。

「名前を聞いたことはあるよ
うな：」後に、伝説のスト
リッパーとして有名な方と知
る。当時の釜ヶ崎は働き盛り
の日雇い労働者が町中を闊歩
女性ほとんど見かけない時
代。その頃一条さんは、釜ヶ
崎の居酒屋でも働かれていた
ようだ。

「一条さゆりさん、つて
知っていますか？」
1990年春、故金井愛明
牧師のいこい食堂で活動を始
める。いこい食堂ではクリスマス
12月25日、日雇い労働者や路
上生活者の方々へ多くの教会
から届けられる手作りお弁当
と日用品をプレゼントする。
多い時は千人を超える方々へ。
千里YWCA毛糸の帽子を
編んでみよう会の皆さんが一
年かけご準備の手編み帽子も
一緒にお渡しする。今では全
国から届いているとのこと、
改めて皆さまお一人一人に
感謝御礼申し上げます。
ここで、クリスマスに手づ
くりお弁当をプレゼントする
ことになる経緯をふり返りた
い。

いこい食堂で活動を初める
とすぐに金井牧師の紹介で建
築現場での清掃を請け負う女
性日雇いグループに入れても
らい、建築現場での日雇い仕
事を始める。たいした力もな
いのによく仲間に入れてもら
えたものだ。初日は、竣工直
前ビルの仕上げ清掃でかなり
楽な仕事。その昼食時、一人
の女性から「たくさん天ぷら
を作ったから」とおすそ分け
を頂く。初めの数回、仕事を
ご一緒するとたつぷり天ぷら
をご馳走に。後に、リーダー
の女性から、その方が一条さ
ゆりさんと聞き大変驚いた事
を覚えている。仕事場では本
名で呼ばれていた。

一条さんはいこい食堂のこ
とをご存じで、労働者の方に
渡すお弁当をつくりたいけど
食堂を使わせてもらえるか？
そんな質問を受けた。金井牧
師にそのことを伝えると快諾。
早速、食堂で数十食のお弁当
作りをされたとのこと。金井
牧師は、ここにこしながら
「一条さんは、童女のような
だな：」そう繰り返し言われ
ていたこと、昨日のことのよ
うに甦る。1988年7月、
一条さんは、店で客から放火
され全身火傷を負われた。初
めて会った時にはまだ一年余
りで回復も途上だろうに、優
しくはかみながらおすそわ
け、初めての仕事でドキドキ
の私がホッとさせていただ
いたことを懐かしく思い出す。
一条さんは1997年8月、
食堂近くの解放会館で、ひつ
そりと波乱の人生を終えられ
た。

「労働者の仲間へ手づくりお
弁当を！」一条さんの願いが
きつかけとなり、金井牧師の
呼びかけで始まるクリスマス
お弁当プレゼントへとつな
がったのではないか、それか
ら早くも30年。わずか数時間
でしかなかったが心に刻まれ
た不思議な出会いである。

手話の輪



ぶどうの木

皆さまは「手話」をご存知
でしょうか。2年前に聴覚障
害者を題材にした「silent」や「星降る夜に」が放
送され、また、最近はコーデ
（耳が聞こえない親を持つ耳
が聞こえる子）を主題にした
映画「ぼくが生きてる、ふた
つの世界」が上映されました。
それらの影響もあり、最近
特に幅広い年代に手話が認知
されてきているように感じ、
嬉しく思います。

私自身生まれつきのろう者
（聴覚に障害がある人）であ
り、「手話」は自分の意思を
表すためになくてはならない
大切な言語です。

そんな手話の輪が少しでも
広がることを願い、私は大阪
YWCAで6年ほど手話サー
クルの運営に関わってきました。
今後もより様々な方と出
会い、触れ合い、知見を深め
てゆくことを楽しみに手話サ
ークルの活動を頑張ってい
たいと思います。

（会友 濱松 晃大）



インターンシッププログラムでレクチャーをするヤスミンさん(左)



元オーストラリアYWCA運営委員 ヤスミン・プールさん

9月上旬から10月末までの約1カ月半、日本YWCAのコーディネートの
もと、東京、横浜、京都、大阪の各地域YWCAで研修活動をされたオ
ーストラリアのヤスミン・プールさんにお話を伺いました。

私が活動家としての道を行き始めたのは、15歳のときでした。当時はISISというテロリスト集団が大きなニュースになっており、イスラム教徒を入国禁止にするという政治的提議がなされた。イスラム教徒の母を持つ私は、彼女が幼い頃から差別を受けてきたのを目の当たりにし、その経験をを通して、声を上げようと思いました。

現在私は特に、パレスチナ問題に関心を持っています。その他にも、政治における若い女性のエンパワーメントや、オーストラリアにおける人種差別と性的暴力への取り組みにも深く関わっています。

関西滞在中には、女性や外国人支援の活動団体の訪問など、多彩な経験に恵まれましたが、中でも大阪YWCAのインターンシッププログラムに参加したことは、とても有意義でした。年齢の異なる女性たちが、分かち合い、共に成長しようと学ぶ姿は素晴らしいと思います。あるセッションでは、日常生活ではあまり取り上げられないことのない女性のメンタルヘルスについて話し合いました。若い女



ZOOMでインターンシッププログラムに参加。(上段中央がヤスミンさん)

性はセクハラやルッキズム(外見主義)に悩まされること、ミドル世代の女性は多くの場合、公平な家事分担がなされていないことを取り上げていました。

インターンシッププログラムへの参加を通して、日本におけるジェンダー格差の問題についても理解を深めることができ、こうした課題に共に取り組む世代間の連帯の力も改めて感じるようになりました。

(原文英語/翻訳 永嶋 里香)

プロフィール
Yasmin Poole
1998年生まれ、2020〜2022年までオーストラリアYWCA運営委員。オックスフォード大学で女性、ジェンダー、セクシュアリティ研究の修士号と公共政策の修士号を取得。

Books

編集部文庫

差別はたいい悪意のない人がする

キム・ジヘ著 大月書店

「日本語上手ですね」「お箸上手ですね」何気ない褒め言葉のつもりが、誰かに苦痛を与えることがある。差別や排除に反対している研究者である著者自身が差別的な言葉使いを指摘され愕然とするエピソードから始まる本書。そこから悪意なき差別者、差別させない社会を作るための道筋を丁寧に考えていく。「私は差別なんかしない」と思う人にとそ読んでほしい。



かつて、シャロン千里こども館で行われていた松井洋子先生のプログラム、「親子でいきいきりりレーションシップ」に約10年参加していました。子育てをしていく過程で、様々な場面で松井先生の温かい言葉に励まされ、現在もまだ子どもと向き合う日々です。そんな私が、今子育て真っ最中の方にもぜひ松井先生のお話しを聞いて、かつての私のように悩みながらも前を向いて進んで欲しいと思っていました。この講座を待ち望んでいました。今回は1歳に満たないお子さんや大学生になるお子さんを持つお母さん達が参加されました。そしてみんなE.Q. (こころの知能指数) について学びました。その中で、自分自身の本当の気持ちを理解して、認めること。そしてこどもに対して、

子育て応援講座
お母さんがhappyになろう

しても同じように、負の感情は決して無駄なものはない。と認めることが大切と知り、救われた思いでした。生きていくうえで、幸せや楽しい日々ばかりではないこともたくさんあります。「私はいま、ここがしんどい」と思っているんだ。」と認め、ありのままの自分を受け入れることで、こどももそれができるようになり、自信を持つて世の中に羽ばたいていくことができる。ということを学びました。いざれ果立っていくこどもに私ができることは、こどもに何かをしてやることではなく、まずは私のこころの安定が大切だと痛感しました。来年2月28日にも開催されるので、参加者のこころが晴れることを願っています。

(会員 黒須 史江)

キリスト教葬儀に関する全てを承っております

キリスト教葬儀専門
株式会社 イースター式典社

0120-415-087 (24時間) info@easter-net.co.jp

営業エリア: 近畿2府4県・福井・三重・鳥取・岡山・徳島・香川
兵庫県 尼崎市 杭瀬本町1-2-5 グラシアコート3F TEL: 06-6415-6861 FAX: 06-6415-6862
http://www.easter-net.co.jp

オフィスの移転・改装 / ショップの新装改装

株式会社
オフィスインテリア

国土交通大臣許可 26021号
建築士事務所 (法) 第 6554号

大阪オフィス 〒534-0024
大阪市都島区東野田町4-1-17
日本ロジックス大阪東野田ビル2F
TEL: 06 (6351) 8830 (代)
FAX: 06 (6351) 8840
https://office-interior.net

東京オフィス 〒135-0023 東京都江東区平野 3-4-1
藤和シティコーポ木場公園 101号
TEL: 03 (5875) 8315
FAX: 03 (5875) 8316

聖書の言葉
できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らしたい。

ヨハネの手紙 1 4章 16節

日本語学科
卒業生

今こんなことしています

～世界各地で活躍している卒業生を紹介しています～

何玲青さん (日本名 河原玲青)
1993年卒 (中国出身)

1997年関西大学商学部卒業。
2021年京都大学ELP課程修了、
2024年3月四国大学大学院日本文学・書道文化修士を取得。

現在は、主に中国をはじめ、
東南アジアなどの地域と国々に
国際物流(海運&空運)・国際貿易
の業務を展開しております。

株式会社サンカラーショッピング
代表取締役

全日本書法家協会常務理事 他



大阪YWCA パレスチナグループ サイレントアピールから1年

ガザ即時停戦を訴えるサイレントアピールを、昨年のクリスマス以来毎月第3土曜日に継続しています。SNSの告知を見て手作りバナー持参で来てくれる人、「3分だけ一緒に」と飛び入り参加されたご夫婦、先日は日本YWCA紹介の元オーストラリアYWCA運営委員の若い女性が増えました。道行く人と言葉を交わすこともあり、若者の反応が柔軟です。



子どもを含む無差別な殺戮に、純粹にNOの気持ちを表します。世の中の関心は薄れていくように感じますが、平和を願う心は点々と存在しています。その点が繋がって行けば…！パレスチナオリーブの木キャンペーンの標語「Keep hope alive」を、サイレントアピールでも同じく祈りながら立っています。(会員 宮崎 祐)

大阪YWCA千里 チェロ&ピアノ コンサート



出演
堀江牧生 (チェロ)
堀江詩葉 (ピアノ)

2/22(土)
14:00

参加費 2,500円
会場 大阪YWCAシャロン千里2階ホール
(吹田市古江台3-9-3)

ご協力ありがとうございました

[24/9/1〜24/10/31] 敬称略順不同

■賛助費

後藤ゆかり 関根 久子 波田 則子

梶居 孝 宮澤 玲子 森垣友二郎

八木みゆき 安原みゆき

積水化学工業株式会社

匿名2名

■寄付

点字

豊中千里ロータリークラブ

豊中千里ロータリークラブ 福田みほ

女性エンパワメント部

川江亜希子

その他

大槻 麗子

浅井やす世 中村 友美 山本 淳子

■募金

14口 289、713円

9月運営委員会報告

【報告】▼財務委員会 2階教室の学習机新規購入、

8/2入替実施 ▼女性エンパワメント部 ①RUSV、天

満中学から出張講座依頼、梅

府連盟からも依頼あり ②第

三期L A 8/30〜9/1予定

の大阪でのフィールドワーク

が台風10号のため延期となり、

3月実施で調整

【協議】 [1]9/17〜10/31来

日予定のオーストラリアからの

インターンシップYasmin

Poolieさん受入内容検討

【2】YM/YW合同祈禱週集会

(11/18) 大阪YWCAからの

報告担当協議、決定 【3】クリ

10月運営委員会報告

【報告】▼女性エンパワメン

ト部 オーストラリアYWCA

A元運営委員 ヤスミン プール

さん インターンシップ受入状

況報告

【協議】 [1]ピースフェステイ

バル、講師候補、依頼内容検

討 【2】定期会員集會付帯プログ

ラム講師検討 【3】日本YWCA

会員総会での物販申込検討

【4】ワンワールドフェスティバ

ル出展有無検討

訃報

会員 葛良 清子さん

10月21日逝去(101歳)

お詫びと訂正

6月号、8月号、10月号の4面欄外

編集発行人の名前が間違っておりま

した。お詫びして訂正いたします。

(誤)小澤 裕子 (正)津戸 眞弓